

難病

難病とは、原因が不明で治療方法が確立されておらず、後遺症を残す恐れが少ない疾病で、種類は多岐にわたります。

慢性の経過をたどるので、治療等のための経済的な負担のほか、介護に人手を要する場合などには、家族等の身体的、精神的な負担が大きいといわれています。

疾患によって、視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、内部障害を発現する場合があります。

病気の種類や状態は個人により様々です。

※ 難病に関する相談

障害者総合支援センター（ウエルポート）など………P.32 ～参照

事例など

寄せられた好事例

- ◆ 会社から、体調が悪い時は、休憩用の部屋で休んでいいと言われ、助かっている。



助かりました！



必要な配慮等

- 職場では、本人の体調や通院等に配慮し、出退勤時間・休憩時間等を調整するなどの配慮が必要です。
- 不調時の休憩場所の確保をするなど。

こんなことで困っています

- ◆ 症状が大きく変動することもあり、1日の中でも、軽い状態の時と重い状態の時があり、周囲に理解してもらいにくい。
- ◆ 病気をもちながら、仕事を続けていくことが大変。

